



2012-11



2012-2013

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2640

R-会長メッセージ
ガバナーメッセージ

- ロータリー財団月間に寄せて
- ロータリー財団部門カウンセラー 亀岡 弘
- ロータリー財団
- ロータリー財団委員会 委員長 豊澤 洋太郎
- ロータリー財団資金推進小委員会より
- ロータリー財団資金推進小委員会 委員長 藤田正俊

お知らせ

- オリンピック招致への協力
- 会員アクセスについて
- 地区大会ゴルフ大会御礼



国際ロータリー第2640地区

2012-2013年度ガバナー 北中 登一

590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁1番16 C棟14号

TEL:072-224-2640 FAX:072-224-2650

<http://www.rid2640g.org/kitanaka/>

2012-13年度 国際ロータリー会長

ロータリー財団はロータリーの土台

田中 作次

親愛なる朋友ロータリアンの皆さん、ロータリー財団を説明する方法はさまざまですが、私は、ロータリー財団 (Rotary Foundation) とは文字通り、ロータリーを支える「土台 (foundation)」であると考えます。自分の足元の地盤について考えたり、家を支えている柱について考える人はあまり多くありません。あるのが当然だと考えているからです。なくなった時に初めて、そのありがたさがわかるものです。

考え方を一変させた大震災

2011年3月11日金曜日、日本では、足元にある地盤が崩れ落ちました。マグニチュード9の大地震が日本を中心から揺さぶったのです。1万5,000人以上の人が亡くなり、6,000人近くが負傷し、現在もほぼ3,000人の人が行方不明です。この災害による損失は、合計で3,000億ドルを超えとも言われています。

ほんの数時間で、裕福な先進国に住む約50万人が、何もかも失いました。快適で安全な暮らしから、体育館やテント、壊れた建物の中での、不確かな未来への不安を抱えた生活へと一変しました。

地震に慣れていた日本では、何が起ころうとも備えはできていると、皆、考えていました。これほど大きな災害に見舞われるとは、誰も予測していませんでした。

あの日に起こったことで、日本と日本に住んでいた人々は変わりました。自分たちの生活がいかにもろいものであるかを実感したのです。私はロータリーを通じて援助している人々の立場に、いつ自分が置かれるかわからないということを実感しました。

私たちは、皆同じ

財団を通じて支援する人々のことを、私たちは、何か自分たちとは違うという目で見がちです。彼らは遠い国に住み、私たちはそれらの人々の言葉や文化を知りません。水道水や衛生設備、医療、教育がないということがどのようなものなのか、わかりません。貧困、戦争、災害のニュースに関して、写真や記事を見ることがあります。私たちは、遠く離れ

たところから、苦境に直面している人たちを見ていますが、彼らの立場に自分を置いて考えるのは、難しいものです。

私たちが支援するこれらの人々と私たちとを隔てるものは何もない、ということをご理解いただきたいと思います。私たちは、皆同じです。取り巻く環境が違うだけなのです。

財団を通じて、「世界でよいことをしよう」という財団のモットーを実践することができます。財団を通して、一人でするよりもっと多くの良いことができるのです。財団に大きな関わりがあるのは、私たちと何ら変わることはない人々なのです。

SAKUJI TANAKA

田中作次



2012-13年度 第2640地区ガバナー

北中 登一

まず、10月22日の地区大会記念ゴルフ大会に引き続き、10月27-28日の地区大会では多くの会員のご参加を戴き、有り難う御座いました。心から御礼申し上げます。

早いもので11月(霜月)を迎えます。会員諸氏におかれましては、日夜奉仕活動に邁進されておる事とお喜び申し上げます。今月の15日は、七五三であります。何故この日か、それは陰陽道で年中最上吉日であり、古来最も大切な儀式とされてきた大嘗会が行われる月が11月である事もあり、この佳日を用いるに至ったと、江戸時代の有識故実家、伊勢貞丈は書いております。

数え年の三歳(男女)、五歳(男)、七歳(女)の子供の成長を祝う事を七五三の祝いといい、うち揃って氏神にお参りし、今後の健やかな成育をお祈りするのであります。

今月は、ロータリー財団月間であり、又11月5日を含む1週間は、世界インターアクト週間となっています。

ロータリー財団は、間もなく創立2世紀目を迎えるわけですが、それに先立ち、2013年度からは、新補助金モデル、『未来の夢計画』が始まります。ロータリー財団の補助金が、新地区補助金とグローバル補助金の2種類となります。特にグローバル補助金は、以下に述べます6つの重点分野に支援されるものであります。

① 平和と紛争予防／紛争解決 PEACE AND CONFLICT PREVENTION AND RESOLUTION

平和と紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターは、平和と国際協力に専心している人を対象に、7校のロータリー・センター提携大学のうち1校で国際研究、平和研究、紛争解決について学び、これに関連する分野の修士号あるいは修了証を取得する機会を提供するものであります。

ロータリー・センターで学ぶ世界平和フェローは、生涯、仕事や奉仕活動を通じ、国内外に協力、平和、紛争解決を推進するリーダーとなるものと期待されています。

何千年の歴史において、天下泰平の時と天下動乱の時と、どちらが長かったであろうか。動乱の時にもささやかな泰平はあったけれどその泰平はつかの間の夢であった。いうなれば、人間の歴史は動乱につぐ動乱の日々であったのかもしれない。そんな動乱にいつも眼を輝かせ、歴史をつないできたのは、若き命であった事を忘れてはならないのであります。若き命に期待する事、大であります。

② 疾病予防と治療 DISEASE PREVENTION AND TREATMENT

フランスの神学者で医師のアルベルト・シュヴァイツァー博士は、アフリカのランバレネでその一生を地域住民の病気の予防と治療の為に尽力され、ノーベル平和賞を受賞されたことはあまりにも有名であるが、彼の言葉のひとつに『人は誰でも、生活の一部を割いて人類に奉仕しなければならない』がある。博士自身は生活の一部ではなく、すべてを捧げて人類のために奉仕をされたのである。

帝京大学の名誉教授 鈴木淳一教授は、ヒアリング・インターナショナルを立ち上げられ、インドネシアはジャカルタ大学附属病院に、3名の医師を常時派遣され、医師の指導と教育に尽力され、難聴者に福音をもたらすべく多大の努力をされている。この活動は今や世界レベルまで広がっており



ります。

元神戸大学教授 岩村昇博士は、敬虔なプロテスタントであった。幼少時に教会で怪我をして倒れた旅人に手を差し伸べたのは学者でもなく、祭司でもなく、貧しいサマリアの行商人だったという話を聞かされ、また広島高等工業高校時代に、原爆に被爆したが、たまたま構内のレンガ倉庫にいて、気を失っただけの自分に対し、木造校舎にいて一瞬のうちに死んだ80人の友の命を背負い、戦争に巻き込まれたアジアの人々の為に、医師の道を選ぶ。

公衆衛生の普及のために18年間ネパールで生活、結核の老婆を背負い、三昼夜かけて診療所に運んでくれた通りすがりの青年がいた。僅かばかりの礼金の金をそっと押し戻して『生きるとは、弱きものと分かち合うことです』と青年は言った。『貧困に苦しむ地域に必要なのは人材である』ということを感じられたのです。

③ 水と衛生 WATER AND SANITATION

人間は水無くして生きて行けない。曾て中近東を訪問した元首相、福田たけ夫氏は、日本には石油は無いが水があると喝破した。『星の王子様』を書いたサン・テグジュペリの飛行機が砂漠で墜落した事がある。水が無いという状況が続き、死の瀬戸際まで追い詰められた時、偶然通りかかった現地人から水の提供を受け、九死に一生を得たのである。その時彼は、“水よ、そなたが命なのだ”と言った。近代文明は水を命そのものとは見ないで、人間の命の糧とみる。サン・テグジュペリは人間と万物のつながりを『命』の平等の大地で発見したのである。日本は山紫水明の国である。水がある限り、日本は安泰であろう。ただし、いくら水が豊富だからといって、そこに感謝の気持ちを忘れてはなるまい。

④ 母子の健康 MATERNAL AND CHILD HEALTH

特に発展途上国では深刻な問題である。日々の食事にさえ不自由を強いられている母子に、如何に愛の手を差し伸べるか、考え出されたのが、microcredit fund (revolving fund) である。microcredit とは、1997年に第1回 international microcredit summit がワシントンで開催され、その時に初めて使われた言葉である。当時アメリカのファースト・レディであった Hillary Rodham Clinton は、『南アジアの農村であろうと、大都市の中心の貧困地区であろうと、貧しい人達に極少額のローンをする事は、大きな可能性を持つ』と話をされた。またアメリカの当時の財務長官、Robert Rubin も『貧しい人達を助ける事は、健全な世界経済の発展にとり、極めて重要である』と述べた。

マイクロローンを受けた様々な人達の成功例、例えば少額ローンを利用して、料理の仕出し、化粧品の出張販売、マッサージ治療などの開業に成功した例を、クリントン夫人が報告、マイクロローンにより、貧しい人々が経済活動のきっかけを与えられ、更に自助努力により、経済の主流に入って行く事が期待できるとした。国際ロータリー財団は、2013年度から、パッケージ・グラントを提唱し、その中に microcredit fund を取り入れ、世界的規模で母子の健全育成、母子の健康に尽力する事になっておりロータリアンの活躍が期待される所である。

⑤ 基本的教育と識字率向上 BASIC EDUCATION AND LITERACY

基礎的な教育とは何か、読み書きソロバンさえできれば良いのか。国により、民族の違い、宗教の違いにより、千差万別である。どこに基準をおくのか、云うのは易いが、行うは実に難しいのである。学校を建ててあげるのも一案である。然らば誰が維持していくのか。行政との関わりも必要になってくる。長期的な視野に立ち、協力していく事が肝要ではないかと思う。

⑥ 経済と地域社会の発展 ECONOMIC AND COMMUNITY DEVELOPMENT

当地区は、台風の被害で多くの地域住民が不便な生活を未だに強いられ、経済的発展にも暗い影を落としている。元々、高野山をはじめ、名所旧跡が多い土地柄ではあるが、観光客の減少が響き慢性的な不景気と相俟って、深刻な事態となっている。そんな折、海外からの協力を得てグローバル補助金を獲得できれば、より早い復興が期待出来るのではないかと思う。

～ロータリー財団の新補助金とプログラム～

地区ロータリー財団部門 カウンセラー

パストガバナー 亀岡 弘



未来の夢計画（Future Vision）が実施されるようになった経緯並びに概要につきましては、これまで当地区としても勉強会やセミナーなどで説明してきました。パイロット地区による夢計画の試験段階もあと数カ月で終わり、世界全地区が2013～14年度から実施段階に入ります。本年はその準備段階として大変重要な年度であります。

新しい補助金構成は、**地区補助金**（従来の地区補助金と異なります）、**グローバル補助金**、**パッケージ・グラント**の**3種類**となります。その目的は、**1）**財団のプログラムと運営を簡素化すること、**2）**ロータリアンが関心を寄せる世界の優先ニーズに取り組むことによって、最大の成果が期待できる

奉仕活動に焦点を絞ること、**3）**世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること、**4）**意思決定権をロータリー財団から地区に移行すること、**5）**ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めることであります。地区は、補助金を申請する前に参加資格認定を受けなければならないほか、グローバル補助金とパッケージ・グラントの申請を希望するクラブの資格認定を行う必要があります。新補助金とグローバル補助金の共通点並びに新地区補助金とグローバル補助金の違い、参加資格並びに新地区補助金の申請については、ロータリー財団ハンドブック改訂版2012. 4 p.11～17、p.17～18、p.19～21を参照して下さい。

地区補助金

クラブと地区は、地区補助金を活用して、財団の使命を支え、地区が関心を持つ奉仕活動を、地元または海外で実施することができます。この活動は、比較的小規模で短期のものとなります。地区は毎年、地区補助金一口を受領するために、地区財団活動資金（DDF）の50%まで申請できます。地区は、利用可能な額を全額申請する必要がありません。地区が全額より少ない額を申請する場合、残りのDDFをグローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センター、あるいは他地区への寄付などに使用できます。翌年に繰り越された資金は、地区補助金として使用できません。地区補助金の管理は地区が行います。クラブは、財団の使命に関連する以下のようなプロジェクトや活動のために、地区に補助金資金を申請することができます。

- 奉仕プロジェクト：地区補助金は、地元や海外のプロジェクト、ボランティア奉仕のための渡航費、災害救援などに使用できます（授与と受諾の条件参照）。
- 奨学金：地区補助金の奨学金は、各地区独自の資格基準を設けます。レベル（高校、大学、大学院）、期間、専攻分野に関する制約はなく、奨学金の額にも制限がありません。また奨学生は、本国あるいは海外のどちらの学校に通う学生でもかまいません（補助金管理の手引き参照）。
- 職業研修：地区補助金は、地元での職業研修ニーズを支援したり、海外に渡って指導を行ったり、研修を受けたりする職業研修チーム（VTT）のために活用することもできます。地区は、補助金小委員会の協力の下、参加者の資格要件を決めます。職業研修で海外の地区やクラブと協力するという要件はなく、チームの人数、研修期間、参加者の年齢についても制限はありません。このほか地区補助金を、研究グループ交換（GSE）と類似した活動に利用することも可能です。

地区補助金の計画を立てる際は、まず、3名からなる補助金委員会を設置し、地区が優先する活動や、運営手続き（申請手続きを含む）を話し合って決定します。補助金委員会には、補助金実施年度の地区ガバナー、地区ロータリー財団委員長、地区補助金小委員長を含めるようにします。地区内クラブからの申請を基に、使用計画を作成し、この使用計画は、地区が財団に提出するオンライン申請書の一部となります。承認された地区補助金は、地区に一括して支払われます。新たな支払いが行われる前に、それまでの地区補助金がすべて終了し、それまでに地区が提唱した全補助金活動について報告（補助金を受領してから12ヶ月以内に最終報告書を財団に提出）が完了している必要があります。

今回は、地区で最もよく使われると思われる地区補助金について述べてきましたが、グローバル補助金並びにパッケージ・グラントについては、紙面の都合で簡単に触れておきます。

グローバル補助金

さまざまな大規模、そして持続可能なプロジェクトの活動に活用できますが、ロータリー財団補助金の「授与と受諾の条件」に記載された要件を満たす必要があります。ロータリーの提唱している6項目の重点分野を含んでいなければなりません。

予算が少なくとも30,000ドルのプロジェクトに対し、国際財団活動資金（WF）から最低15,000ドルが授与されます。また、DDFに対して100%、現金拠出に対して50%のWFが上乘せして提供されます。

- 人道的プロジェクト
- 奨学金
- 職業研修

グローバル補助金の計画、申請、実施に関する詳細は「補助金管理の手引き」を参考。

パッケージ・グラント

あらかじめ立案された活動において、ロータリー財団の戦略パートナー（協力組織）と活動する機会をクラブと地区に提供するものです。資金は全額、WFから賄われます。パッケージ・グラントのプロジェクトや活動は重点分野に関連するものであり、奨学金、人道的プロジェクト、職業研修などの活動が可能です。プロジェクトの大枠がすでに決定されているため、ロータリアンは、活動の実施に精力と才能を集中させることができます。参加方法は補助金によって異なりますが、以下はその例です。

- 地域社会の調査とプロジェクト対象者の特定
- 専門知識の提供、直接的な奉仕活動、外部への働きかけ
- プロジェクトの推進と広報
- プロジェクトの監督と評価。

パッケージ・グラントは戦略パートナーが大きな役割を果たします。

地区ロータリー財団委員会 委員長

豊澤 洋太郎



ポリオ・プラスについて

25年間にわたる努力が実り、ロータリーと協同団体は、ポリオの撲滅にあと一歩というところまでたどり着きました。しかし、完全な撲滅を果たすには、今、すべての力を振り絞らなければなりません。私たちは、歴史的な機会を迎えています。

ポリオのない世界を実現するという最終的な目標達成までには、さまざまな課題があります。その一つが、撲滅活動の資金不足です。2012年に不足している資金は5億3,500万ドルです。ロータリーだけではこの不足を埋めることはできませんが、ロータリアンが引き続き、政府に対するアドボカシー活動を行うことにより、大きな援助が期待できます。

9月27日、国際ロータリーは、ニューヨークでの国連総会中に開催されたポリオ撲滅の特別行事（潘基文国連事務総長が主催）において、世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）を支援するために、今後3年間に新たに7,500万米ドルの資金を投入することを表明しました。ロータリーは、これまでに12億ドル近い資金を撲滅活動に投入しており、撲滅を実現させるために、今後も支援を続けることを力強くアピールしました。

地区ロータリー財団といたしましては、ポリオ撲滅のための資金不足を少しでも補うため、昨年度、地区大会会場でポリオ撲滅のための募金活動を行い、50クラブ、165名で222,400円のご協力をいただきました。この協力金は、日本財団に会員個人の寄付として、委員会から送金いたしました。この活動はポリオが撲滅されるまで、継続して行いたいと考えています。今年度も地区大会会場にBOXを設置して、皆様のご協力をお願い致しました。

国際ロータリーの最優先事項となっているポリオ・プラスについて地区内で啓蒙活動を行い、同時に夢計画へ移行中のロータリー財団へのご理解も深めてゆく所存です。

ロータリー平和フェロー

ロータリー平和フェローは、生涯、仕事や奉仕活動を通じて国内外での協力、平和、紛争解決を推進するリーダーです。フェローは、国際関係、行政学、持続可能な開発、平和研究、紛争解決の分野の修士号の取得、あるいは平和と紛争研究における専門能力開発プログラムの修了証の取得の、いずれかを選択することができます。元フェロー（学友）の進路はさまざままで、草の根で活動する地元の非政府組織、各国政府、軍事、警察をはじめ、国連、世界銀行、国際移住機関、州機構といった二カ国間組織や国際組織でも活躍しています。平和構築に専念する500名を超える学友たちの世界的ネットワークは発展の一途をたどっており、ロータリー平和センター・プログラムの卒業生はこのネットワークのサポートを受けることができます。ロータリー財団とロータリアンは、ロータリー平和センター・プログラムとロータリー財団を通じて世界理解と平和を実現し、人々の間に寛容と協力の精神を広めるよう努めています。

昨年度は1クラブと2名の財団親善奨学生OBからのお問合せをいただき、申請資料をお送りいただきましたがお申込みはありません。かなりハードルは高いようですが他の地区からはロータリー平和フェローが出ております。

2640地区からは未だロータリー平和フェローは出ていません。

皆様のお知り合いのご推薦をお待ちしております。

地区ロータリー財団資金推進小委員会 委員長

藤田 正俊



日ごろ、ロータリー財団に対しまして、御協力いただきありがとうございます。

未来の夢計画は、今年度は準備年度であり来年度 2013-2014 年度よりいよいよ開始いたします。各クラブにおかれましては新地区補助金を使った補助金事業を行おうとされる場合、一人当たりの年次寄付実績が限度額の目安となります。

また、11 月はロータリー財団月間でございますので、より一層のご寄付をお願いいたします。尚、ご寄付は各クラブにおいて個人名にて行っていただくようお願い申し上げます。

ロータリー財団寄付の種類 (公益財団法人ロータリー日本財団ホームページより)

▶ 年次基金

年次基金は、ロータリー財団の人的、教育的プログラム一般を支えるための主要な財源となります。大勢の子供たちに読み書きの機会を与えたり、安全な飲み水を提供するために井戸を掘ったりするプロジェクトは、財団の補助金による活動のほんの一例です。

例えば、100ドルの寄付で以下を提供できます。

- ・ケニアの2人の子供の1年分の学費と教材費
- ・タンザニアの女性と子供たちに、マラリアを防ぐための蚊帳

例えば、500ドルの寄付で以下を提供できます。

- ・南アフリカの小学生150人のための図書
- ・コスタリカの小学生の給食用の電気・ガスオーブン1台
- ・インドの孤児院にベッド10台

例えば、1,000ドルの寄付で以下を提供できます。

- ・メキシコ原住民の子供たちに歯科治療を行うための歯科用携帯いす1台
- ・ナイジェリアの妊婦20人のためのビタミン剤と出産にかかわる衛生用品一式
- ・ウガンダの女学校にコンピューター、教材、本箱6個

▶ ポリオ・プラス基金（使途指定寄付）

ポリオ（脊髄性小児麻痺）は、身体麻痺の後遺症をもたらし、時として命さえも奪う伝染病です。この基金は、ポリオを世界から撲滅するという目標を達成するために利用されます。治療法のないポリオに対する最善の対策は予防です。わずか米貨60セントのワクチンで、一人の子供を、生涯身体的自由を奪うこの疾病から守ることができるのです。

▶ その他の使途指定寄付

- ・承認済みのマッチング・グラントやグローバル補助金などの補助金プロジェクトへの寄付
- ・災害復興のために開設された特別な口座への寄付 他

▶ 恒久基金

年次基金が今日の財団プログラムを支える一方、恒久基金は明日の財団プログラムを確かなものとするために、元金には手をつけず投資収益のみを使います。これにより、時代を超えた大勢の人々を支援し、希望を分かち合うことができます。寄付額に応じて、寄付者の名前をつけた冠名基金も設立できます。



岡崎 幸範
おかざき ゆきのり

所属クラブ：有田南
職業分類：繊維加工
生年月日：1959年11月26日



山崎 秀志
やまざき ひでし

所属クラブ：羽衣
職業分類：デザイン
生年月日：1967年9月14日



石井 達
いしい たつ

所属クラブ：田辺東
職業分類：サッシ・金物販売・施工
生年月日：1969年10月3日



早稲田 清司
わせだ きよし

所属クラブ：田辺東
職業分類：青果卸
生年月日：1951年7月10日



半田 真一
はんだ しんいち

所属クラブ：和歌山
職業分類：通運
生年月日：1959年11月14日



八木 由貴子
やぎ ゆきこ

所属クラブ：和歌山アゼリア
職業分類：自動車計器販売修理
生年月日：1931年11月18日



面家 幸子
おもや さちこ

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：建築材料

入会者を増やすためのヒントをロータリアンが紹介

記事：Arnold R. Grahl

ロータリー・ニュース：2012年8月13日

8年前、母国ベナンに新しいロータリー・クラブを設立するよう、ガバナーから依頼されたジェネ・ヴィラサ・クレステリアさん。まだ入会4年目だったジェネさんは、何から始めればよいか見当もつきませんでした。ロータリーに対する情熱だけは誰にも負けませんでした。「何度も足を運ぶことを惜しまず、ロータリーの素晴らしさを理解してもらうまで一歩も引きませんでした」と話すジェネさんは、依頼を受けてからわずか3カ月以内に、ベナンに新たにコトノー・リブ・ゴージュ・ロータリー・クラブを設立し、自ら創立会長となりました。さらに、その後2年間に、若い世代から成る3つの新しいクラブの設立を援助しました。

今年は、広報の専門家である第20Aゾーンのロータリー公共イメージ・コーディネーターでもある息子のボリス・クレステリアさんと共に、次なる新クラブの設立に向け、広告、広報、メディア関係者を中心に会員の勧誘を行いました。間もなく正式加盟となるこのクラブの創立会員は、基本的教育と識字率向上を推進、および広報の推進を目標としています。

熱意と粘り強さがカギ

「新会員勧誘のカギは、ロータリーに対する自分の熱意を相手に感じてもらい、粘り強くがんばること」とジェネさん。「私が誘った方々は、ロータリーに対する私の情熱が伝わったから入会した、と言ってくれます。要人や企業重役の方々との面会では、受付で何時間も待たされることが何度もありましたが、必ず入会や寄付に結びつけることができました。『高級レストランで払うのと同じお金で、大勢の子どもたちにポリオの予防接種ができるんです』と伝えると、ほぼ全員がすぐに応えてくれます」

(国際ロータリーホームページ <http://www.rotary.org/> より)


 PHF・MPHF・ベネファクター 認証者
 
 2012年9月

F・・・ポール・ハリス・フェロー 数字・・・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー BE・・・ベネファクター

Club	Name	
Wakayama South	Ken Iwamoto	F
Kainan West	Hiroji Takada	F
Sakai Phoenix	Ichiro Nakano	F
Tanabe-East	Nobuhiro Gotou	F
Wakayama South	Kazuki Yamada	1
Kishiwada North	Hiroshi Inoue	4
Shingu	Mahito Kinoshita	5


 米山功労者
 
 2012年9月

クラブ	氏名	表彰名
高野山	平野 一夫	第2回 米山功労者マルチプル
高野山	近藤 本淳	第3回 米山功労者マルチプル
田辺東	後藤 信博	第1回 米山功労者
和歌山アゼリア	松本 良二	第1回 米山功労者


 米山功労クラブ
 
 2012年9月

クラブ	表彰名
大阪金剛	第3回 米山功労クラブ



ハイライトよねやま151

1 寄付金速報 — 米山月間へご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べて5.0%増、約1,680万円の増加です。普通寄付金が0.1%増、特別寄付金が12.3%増と好調を維持しており、9月のみの単月寄付額としては過去10年間で2番目に高い金額となりました。とりわけ高額寄付が多くあり、個人寄付として3人から合計400万円、また3法人から300万円と多額のご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。

普通寄付金の申告用領収証をご希望されるクラブは、当会ホームページより申請の手続きを行っていただく必要があります。申請期限は10月末日ですのでご注意ください。

2 ガバナーエレクト研修セミナーで米山をアピール！

9月11日、次年度ガバナーを対象とするガバナーエレクト研修セミナーが都内ホテルで開催され、板橋敏雄理事長と坂下博康事務局長が米山記念奨学事業の現況説明を行いました。また、「配偶者プログラム」では、DVD「すばらしい贈り物」12分版を上映後、学友2人がスピーチをしました。

第2780地区米山学友会会長の楊 鵬飛さん（中国/2007-08/小田原中RC）は、前日に仲間と作り上げたという自作DVDを使いながら学友会の活動を紹介。「奨学生の頃よりも学友として活動する今の方が楽しい」と、奨学期間終了後も学友同士、そしてロータリーとの関係を大切にしていると強調しました。続いて登壇した第2590地区米山学友会会長のインタラチット・ヌンヌットさん（タイ/2006-07/横浜鶴見北RC）は、パワーポイントを使って学友会活動を紹介したほか、今年設立されたばかりのタイ学友会について、創立アドバイザーを務めた立場から、学友の思いを代表して語っていただきました。



楊さん(左)とインタラチットさん(右)

最後に、板橋理事長から「ご家庭の“大蔵大臣”である配偶者の皆さまにこそ、ぜひご理解をお願いしたい」と、笑いを誘いつつ、改めて米山記念奨学事業への理解を求めました。

3 視覚にアピール！ 米山月間にご利用ください

米山って何？ 寄付の成果は——？ 米山奨学事業をロータリアンにご理解いただくためには、奨学生・学友の声を直接お聞きいただくことが一番ですが、米山月間資料として全クラブにお送りした資料に加え、下記の資料をお使いいただけます。ぜひご利用ください。

★映像で！ →ホームページから視聴できます。

ご要望があればDVDをお送りします（無料）

★パワーポイントでプレゼン！

HPからダウンロードできます。説明者用メモ付き。

★新ポスター 10月4日に1部ずつガバナー事務所宛てに送付。（写真右）
クラブからもご注文いただけます（無料）。

★バナースタンド 巻き取り式でコンパクト収納。8,000円。（写真左）
注文から1週間ほどでお届けできます。

日本のロータリーによる
外国人留学生支援
Rotary Yoneyama Memorial Foundation

世界の活躍する米山奨学生たち

121ヶ国 17,028人
1年間・全額で300人を奨学金、日本
で年間最大の国際奨学事業。
これまでに卒業した奨学生数は累計で
約1万7千人。影響額は世界121の国と
地域に及びます。

ロータリー
2011-12年
米山奨学
基金の95%
を寄付

日本を思い、奉仕と進歩の精神を体にする留学者を育てる60年
の歴史を誇る
公益財団法人
ロータリー米山記念奨学会
Rotary Yoneyama Memorial Foundation

伸ばすと
高さ2m
です！

4

田中作次RI会長が新モンゴル高校を訪問

モンゴルの首都ウランバートルにある新モンゴル高校は、米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん(1998-99/山形北RC/第3450地区フレールC会員)が設立した日本式高校です。2000年の開校以来、約1,100人の卒業生の3割超にあたる350人が日本をはじめ世界各国の大学に留学しており、モンゴル屈指の私立学校として高い評価を得ています。



9月15日、この新モンゴル高校を各国歴訪中の田中作次国際ロータリー(RI)会長が訪問され、ジャンチブさんや同校生徒らの大歓迎を受けました。

同校では多くの生徒が日本語を学んでおり、田中RI会長の日本語でのスピーチに、生徒たちから次々に質問の手が挙がるなど、和やかな交流の機会がもたれました。

5

中国の米山学友が日本で太極拳講座

中国・蘇州で「楊派武館」館長をつとめる米山学友の楊 敢峰さん(2004-05/水戸南RC)が来日し、10月1~5日、千葉県と愛知県で市民を対象とする太極拳講座の講師をつとめました。

今回の来日にあたって楊さんは、「日中関係が微妙な時期なので、周囲からは日本へ行くことを止められたが、大丈夫だと信じていた。自分の指導を楽しみに待っていた人たちがこんなに大勢いると思うと嬉しい」と話し、早朝から夜遅くまで、指導に汗を流しました。

楊さんを招聘した「ワイワイ健身会」(柏市)代表の遠矢三千子氏は「去年初めて柏に来ていただき、講習生から非常に評判が良かった。楊先生が年に一度指導に来てくれることでみんなの目標が生まれる」と言います。また、蘇州で楊さんから太極拳を習い、帰国後、愛知県で市民サークル「SZY太極拳」を立ち上げ活動している会員も「楊先生に中国から指導に来てもらい、“中国人のイメージが変わった”という人も」と、楊さんと共に国際交流を担う喜びを語ってくれました。



お知らせ 1

すでにメールにてお知らせしましたが、2012年10月27日に上海で開催を予定していた中国学友会総会は、昨今の国際情勢の悪化により延期となりました。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。日程が決まり次第、お知らせします。

お知らせ 2

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は10月31日(水)です。

当会ホームページの [寄付金について](#) → [普通寄付金: 申告用領収証の申請はこちら](#) から申請してください。

なお、特別寄付金分については来年1月下旬、クラブ宛に自動的に送付されます。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

地区大会の講演より

- ◎「新しい年の東アジアをめぐる」 姜 尚中 2012 2p (D.2720)
- ◎「日本のこれから」 藤原正彦 2012 13p (D.2790)
- ◎「松下幸之助・成功の発想と危機克服の心得」 川越森雄 2012 2p (D.2620)
- ◎「いのちの森を未来につなぐ」 宮脇 昭 2012 12p (D.2680)
- ◎「日本再生への道」 安倍晋三 2012 16p (D.2740)
- ◎「今、子どもたちは～私たちにできること、しなければならないこと」 水谷 修 2012 9p (D.2590)
- ◎「真の国際人を目指すために」 ピーター・フランクル 2012 8p (D.2590)
- ◎「四国はおもしろい」 荒俣 宏 2012 20p (D.2670)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

2020 東京オリンピック・パラリンピック招致への協力について

日本経済的を揺るがしたリーマンショック、昨年発生した東日本大震災などから日本経済、社会には閉塞感が漂い特に希望を持ってない若者が増えています。

成功裏に終了したロンドンオリンピック・パラリンピックで感じたあの感動や興奮を、是非日本の若者のみならず全世界の人々に感じて貰い、日本が再び元気を取り戻すためにも、2020年に是非オリンピック・パラリンピック大会を日本で開催してもらおうべく、ロータリアンも招致活動を応援致しましょう。

多くの力と共に「スポーツの力」も信じ、ロンドンオリンピック・パラリンピックの興奮と感動を2020年に日本・東京に招致し、素晴らしい大会が開催されることを期待しております。

2020年の開催都市は、2013年9月7日にブエノスアイレスで開催される国際オリンピック委員会総会において約100名のIOC委員が投票によって、立候補都市である東京・イスタンブール・マドリードの中から決定します。

投票に大きな影響を与える国民都民の支持率調査は、2013年1月にIOC独自の調査が行われ、その支持率はIOC立候補都市評価報告書に記載されます。

招致活動スケジュール

- 2012年 年末まで：招致機運盛り上げ活動
- 2013年 年明け：国民、都民支持率IOC独自調査
- 2013年 3月：IOC立候補都市評価委員会来日、報告書6月発行
- 2013年 4,5,6月：各種会議でのプレゼンテーションとロビー活動
- 2013年 7月：ローザンヌでのIOCテクニカルブリーフィング
- 2013年 9月7日：ブエノスアイレスIOC総会初日開催都市投票

日本の奉仕団体としてロータリークラブにも招致に対するより高いご理解とご支持を頂けるよう、既に国際ロータリーの松宮剛理事がロータリーを代表して招致委員会の評議会委員にて活動を進めていらっしゃるとのこと。

再び日本を元気で夢のある国にするために、2020年東京でオリンピック・パラリンピックの開催を応援したいと思えます。ロータリアンのみなさまにも是非ご支持を頂きたく宜しくお願い申し上げます。

調査は電話・インターネットで全国・東京都トータルで1300サンプルで行われ、大いに賛成、賛成、どちらでも無い、反対、大いに反対の5段階とされます。ロータリアンはもとより周りの方々に調査が行われた時に「大いに賛成」と答えて頂き、応援頂ければ幸甚でございます。

スローガン「今、ニッポンにはこの夢の力が必要だ」

会員アクセスとは

会員アクセスは、多忙なロータリアンに理想的なツールです。パスワードによって保護されている RI ウェブサイトのこのページでは、マウスを数回クリックするだけで RI 国際大会への登録や、クラブと地区の管理業務を行うことができます。

そのほか、以下を行うこともできます。

- ロータリー財団への寄付
- E メール登録の管理
- RI クラブおよび地区管理運営ソフトウェアのダウンロード
- ソフトウェア・サポート・フォーラムへのアクセス

ロータリーの役職に応じてほかのツールにアクセスすることも可能です。クラブ会長と幹事は、以下の業務を行うことができます。

- クラブ会員とクラブ役員のデータの検索、閲覧、更新
- RI への人頭分担金の支払い
- 財団寄付報告の閲覧

会員アクセスを利用するには

「会員アクセス」を利用するには、「会員アクセス」の ログインページ

(<https://map.rotary.org/ja/selfservice/Pages/Login.aspx>) にある「今すぐ登録する」

(<https://map.rotary.org/ja/selfservice/Pages/Register.aspx>) をクリックし、アカウントを作成してください。

アカウントを作るためには、E メールアドレスが必要となります。データベースにある記録との照合確認のため、国際ロータリーとの関係について追加情報を求められる場合があります。入力の後、24 時間以内にリンクのついた確認 E メールが送られます。登録手続きを完了するには、この確認用のリンクをクリックする必要があります。受信箱に E メールが届かない場合、スパムメール（迷惑メール）やジャンクメールのフォルダにこのメールが入っていないかどうかをご確認ください。

「会員アクセス」の登録方法がよくわからない方は、ステップごとに手続きを説明した プレゼンテーション（以下）をご覧ください。

(<http://www.rotary.org/ja/> より抜粋)



「会員アクセス」 アカウントの作成とログイン方法

オンラインでロータリー業務を行うためのページ「会員アクセス」は、
www.rotary.org/ja/selfservice/Pages/login.aspxを開くか、www.rotary.orgの
「会員アクセス」をクリックして開くことができます。

ログイン方法

1. ログイン用の E メールアドレスを入力します。
2. パスワードを入力します。
3. 「ログイン」をクリックします。

アカウントの作成方法(初めてご利用の方)

1. 「アカウントの作成」をクリックします。
2. 自分専用の E メールアドレスを 2 回入力して、「送信」をクリックします。
3. 入力された E メールアドレスが、国際ロータリー (RI) の会員データベースの記録と一致する場合、ご本人に登録確認の E メールが送られます。この確認メールにあるリンクをクリックして、登録手続きの次のステップへ進みます。
4. パスワードを作成した後、秘密の質問とその答えを入力します (パスワードをリセットする際に必要となります)。「送信」をクリックします。

留意事項: 入力された E メールアドレスが、RI の会員データベースの情報と一致しない場合、さらに詳しい情報を入力いただくこととなります。RI はその情報をもとに所属クラブに照会を取り、RI データベースの情報を変更・追加した上、アカウント作成の次のステップへ進むための E メールをお送りします。

お問い合わせ

会員アクセスについてのご質問は、「お問い合わせ」をクリックしてください。



地区大会ならびに記念ゴルフ大会ご参加御礼

この度は国際ロータリー第2640地区の地区大会ならびに記念ゴルフ大会にご多用の中ご参加賜りまして誠に有難うございました。

10月22日の記念ゴルフ大会は晴天に恵まれ盛大に開催することができました。また、10月27日、28日の地区大会におきましても、多数の会員の皆様にご参加賜りました。お陰をもちまして、両大会とも大過なく終了する事が出来ました事を心より御礼申し上げます。

RI会長代理 石井良昌様の『国際貢献と二つの奉仕理念』と題した基調講演は格調高い内容でありましたし、また地区指導者育成セミナー講師として第2770地区パストガバナー中村靖治様からは『善き仲間と共に』と題して御指導もいただきました。奈良県立医科大学の細井裕司教授、(株)アオキ 青木豊彦社長の記念講演も深く心に残るものでありました。

事前準備に加え、当日の運営に万全を期しましたが、何かと不行き届きの点が多々ありましたこと、ロータリーの友情に免じまして何卒ご容赦賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今後とも一層精進し、ロータリー活動に取り組んで参る所存であります。

書面にて失礼とは存じますが、御礼のご挨拶とさせていただきます。

国際ロータリー第2640地区

ガバナー	北中 登一
地区大会実行委員長	吉川 寿一
大阪狭山RC会長	米澤 清和
ゴルフ大会実行委員長	高橋 重明

地区大会記念ゴルフ大会

10月22日

天野山カントリークラブ



地区大会第 1 日目

10月27日

スターゲイトホテル関西エアポート



地区大会第 1 日目 RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
スターゲイトホテル関西エアポート

10月27日



地区大会第2日目

10月28日

国際交流障害者センター ビッグ・アイ



▶ 10月7日 青少年交換 2013～2014年度 長期派遣候補生選考(りんくう国際物流センター)



▶ 10月20日～21日 ローターアクトクラブ第2660・2640地区 交流会

ローターアクト 交流会 実行委員長 関文也

一日目はパン屋さんを貸切り懇親会。

二日目は道成寺の拝観、ハーブ園の清掃、バーベキューをさせてもらい、皆様の協力のおかげで怪我なく笑顔で終えることができました。参加してくださった皆様本当にありがとうございました。



第2640地区 出席報告 (2012年9月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	9月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	9月 出席率	平均 出席率
	12.7.1	9月末	9月	累計	9月	累計					12.7.1	9月末	9月	累計	9月	累計			
有田	29	29	0	0	0	0	3	83.92	88.70	大阪狭山	11	11	0	2	0	0	4	75.00	76.00
有田南	32	33	1	1	0	0	4	97.41	94.23	りんくう泉佐野	20	20	0	0	0	0	4	89.47	88.16
有田2000	15	15	0	0	0	0	4	98.33	97.22	堺	67	65	0	1	0	3	4	92.50	90.92
藤井寺しゅら	8	7	0	0	0	1	4	91.00	87.80	堺東	31	31	0	0	0	0	4	96.50	97.85
御坊	48	48	0	0	0	0	4	86.77	84.63	堺北西南西	16	16	0	0	0	0	4	79.99	80.58
御坊東	15	14	0	0	1	1	4	91.67	91.67	堺泉ヶ丘	24	24	0	0	0	0	4	93.75	90.97
御坊南	28	27	0	0	1	1	4	77.78	76.42	堺北	28	28	0	0	0	0	4	92.85	94.33
羽曳野	14	15	0	1	0	0	4	92.90	93.38	堺南	20	21	0	1	0	0	3	88.89	90.18
羽衣	15	16	1	1	0	0	4	95.31	92.58	堺中	21	22	0	1	0	0	4	81.82	74.99
橋本	51	51	0	0	0	0	4	95.70	95.88	堺西	16	16	0	0	0	0	4	90.00	86.81
橋本紀ノ川	10	10	0	0	0	0	4	97.50	95.61	堺おおいずみ	30	29	0	0	0	1	4	84.48	83.87
岩出	29	29	0	0	0	0	4	91.26	91.32	堺フェニックス	27	27	0	2	0	0	4	84.37	86.82
和泉	25	25	0	0	0	0	4	89.75	87.45	堺清陵	16	16	0	0	0	0	4	96.67	94.44
和泉南	28	29	0	1	0	0	4	62.06	60.01	堺東南	11	11	0	0	0	0	4	90.00	92.58
泉大津	44	44	0	0	0	0	4	85.14	85.83	堺フラワー	32	30	0	3	0	5	4	98.00	98.40
泉佐野	33	34	0	1	0	0	4	86.12	87.64	泉南	13	13	0	0	0	0	4	83.65	83.57
海南	35	35	0	0	0	0	4	80.70	80.03	泉州 KUMATORI	25	66	0	43	0	2	4	100.00	97.00
海南東	55	54	0	0	1	1	3	76.97	77.98	新宮	62	62	0	1	0	1	4	85.89	84.03
海南西	18	18	0	0	0	0	4	82.50	84.72	白浜	11	10	0	0	1	1	4	90.00	95.83
貝塚	17	17	0	0	0	0	4	89.71	87.91	太子	10	10	0	0	0	0	3	76.60	74.40
貝塚コスモス	17	17	0	0	0	0	4	77.67	77.96	高石	29	29	0	0	0	0	4	74.26	76.87
関西国際空港	18	20	0	3	1	1	4	75.00	78.41	高師浜	15	15	0	0	0	0	4	91.67	91.12
河内長野	29	30	0	1	0	0	4	79.90	83.80	田辺	84	84	0	0	0	0	4	83.36	84.54
河内長野東	24	26	0	2	0	0	4	90.24	88.69	田辺はまゆう	48	48	0	0	0	0	4	80.73	84.60
岸和田	33	33	0	0	0	0	4	79.27	83.61	田辺東	46	52	2	6	0	0	4	93.17	96.90
岸和田東	42	42	0	0	0	0	3	95.85	92.49	富田林	37	37	0	0	0	0	4	74.77	80.01
岸和田北	13	13	0	0	0	0	4	100.00	100.00	富田林南	16	16	0	0	0	0	4	87.50	85.35
岸和田南	15	15	0	0	0	0	4	80.36	81.55	和歌山	66	67	1	1	0	0	4	82.24	82.26
粉河	20	19	0	0	0	1	4	100.00	96.00	和歌山アゼリア	32	33	1	1	0	0	3	88.89	87.96
高野山	18	18	0	0	0	0	4	92.75	89.17	和歌山東	44	44	0	0	0	0	4	88.80	88.65
串本	14	14	0	3	0	2	4	55.36	61.31	和歌山城南	37	42	0	5	0	0	4	87.01	89.00
松原	26	26	0	0	0	0	4	96.00	97.97	和歌山北	42	42	0	0	0	0	3	76.01	79.76
松原中	21	20	0	0	0	1	4	82.11	77.56	和歌山南	86	88	0	2	0	0	4	80.19	84.76
美原	13	12	0	0	0	1	4	96.00	95.60	和歌山中	29	29	0	1	0	1	4	85.17	88.28
那智勝浦	17	17	0	0	0	0	4	75.00	76.15	和歌山西	16	17	0	1	0	0	4	100.00	100.00
大阪千代田	0	20	0	28	8	8	4	84.00	92.00	和歌山東南	50	52	0	2	0	0	4	83.89	83.68
大阪金剛	22	22	0	0	0	0	4	95.50	92.40	Rotary E-Club Sunrise of Japan	4	17	1	13	0	0	4	100.00	100.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				9月末クラブ会員数				9月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1915	女性	148	男性	1977	女性	177		9月	累計	9月	累計
74	2063				2154				86.97	7	128	13	32

【7月1日入会7名】

【7月1日退会2名】

【大阪千代田RC 8月22日RI加盟認証】